

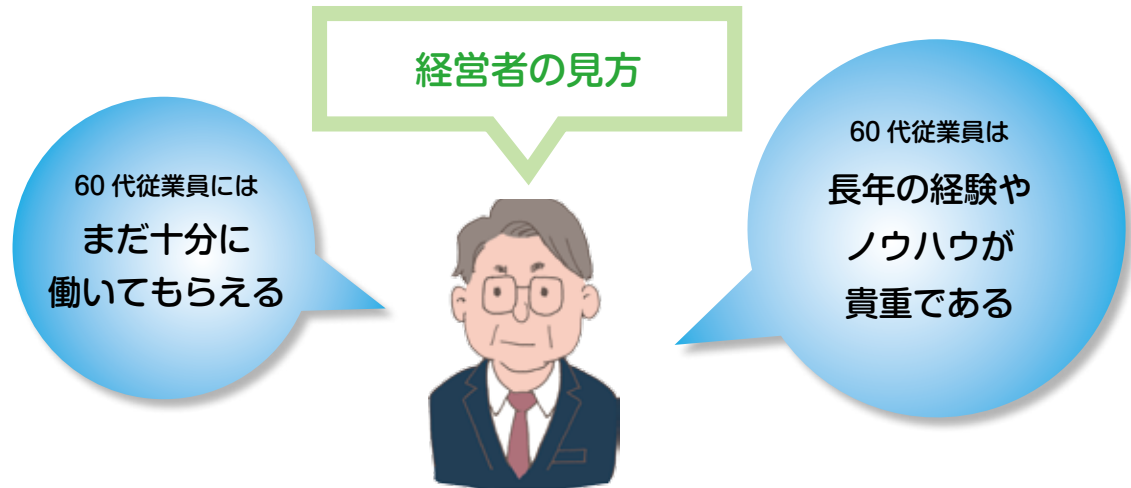
## 内装工事業高齢者雇用推進のポイント

# 4

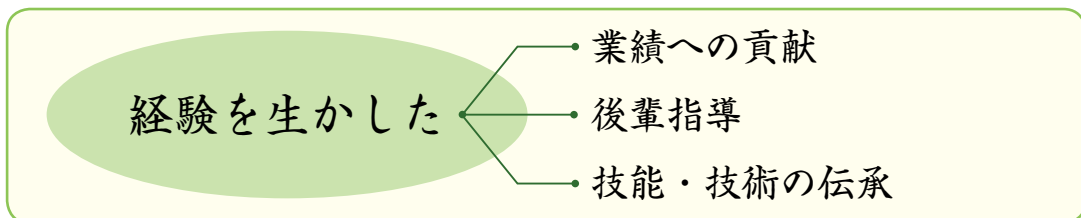
## 継続雇用する場合に留意すべき **コツ** は？

### ポイント ⑦

### 60代従業員の豊富な経験とノウハウを活用する



### 企業が60代従業員に期待する役割・機能



### ベテラン従業員の強みはこれだ！

- ・60代の人たちは一言で言って頼りになる。何十年もやってきた知識や現場の調整能力は重宝している。仕事のノウハウや営業人脈が頼りになる。(B社)

注. インタビュー実施は平成23年11月、B社(関東地区、小規模)

### 解説

企業アンケート調査によれば、60代従業員は「まだ十分に働ける」上に、「長年の経験やノウハウが貴重である」という回答が多数を占めています。

60代の長所を如何に引き出していくかが継続雇用推進上の鍵になると考えられます。

ポイント⑧

## 60代従業員の力を活かすためのポイントを知る

長年培われたノウハウや能力が会社の戦力となる

人脈・コミュニケーション力の活用

ノウハウの活用

現場管理力の活用

こんな取組みをしています！

- ・得意先（ゼネコン）との人間関係による営業パイプや下請協力会社とのコミュニケーション等を期待し、雇用に取り組んでいる。(E社)
- ・現場作業員をまとめるノウハウ、又は、各種工事現場において順応性の早さがあるため、若年層を次席につかせ、後継者育成に取り組んでいる。(F社)
- ・技術者（1級建築士・1級施工管理技士）には、施工図面作成、図面の拾い出し他、施工管理業務に従事してもらっている。長年の現場監督、造作関係業務の経験を活かし、大きな戦力となっている。(G社)

出所：平成23年度内装工事業企業実態調査自由回答

### 解説

60代従業員には、長年培ってきた様々な能力があります。

アンケートやヒアリング結果によると、特に客先人脈の活用や後輩へのノウハウの伝授、また現場管理に力を発揮しているようです。

また、諸般の事情により、当初、一気に仕上げることができず、後になってから手がけ直す工事のような残工事（いわゆる“ダメ工事”）については、仕事の上では二度手間となることから、迅速且つ効率的な対応が求められます。このような残工事や改修・補修工事については、経験豊富な高齢者が向いているといわれています。

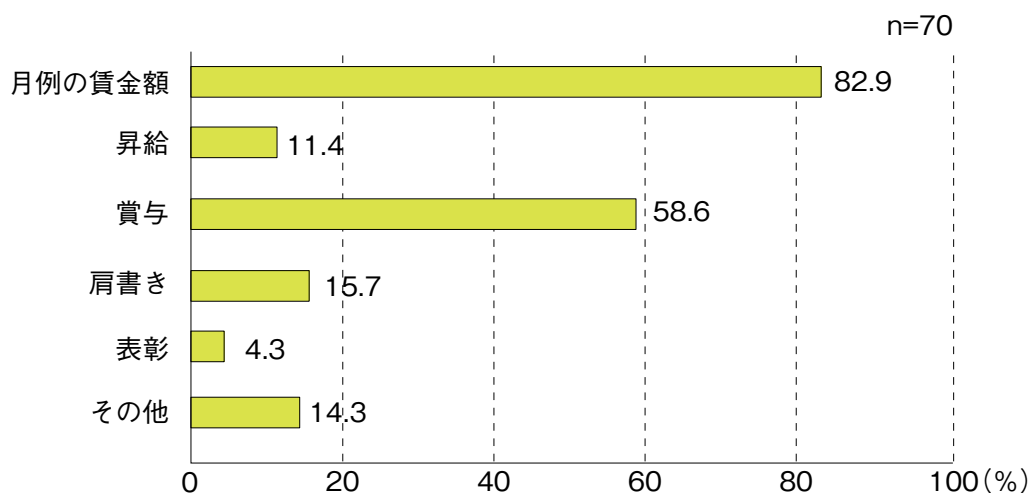
ポイント⑨ 60代従業員の会社への期待を把握する

処遇面の配慮と人間関係面での配慮が同時に必要です。

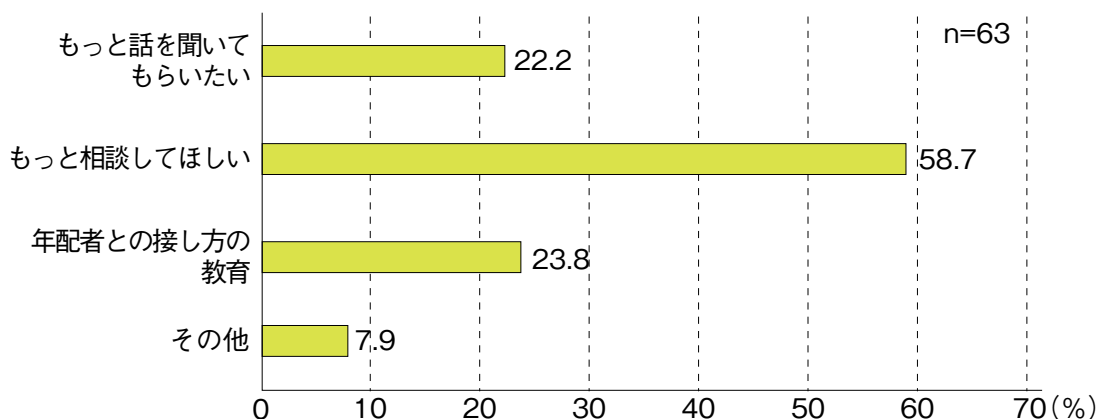
「頑張った時には賞与や賃金ベースなどに  
反映させて欲しい

「もっと相談して欲しい」  
「もっと話を聞いてもらいたい」

会社側に配慮して欲しい点：処遇面



会社側に配慮して欲しい点：人間関係面



出所：平成23年度内装工事業60歳以上社員実態調査（複数回答）

こんな取組みをしています！

- ・勤務評価による特別賞与を授与することによって、仕事に対するモチベーションの維持と達成感を図るようにしている。これは60代だけではなく、社員全員が対象である。(D社)

注. インタビュー実施は平成23年11月、D社（関東地区、中規模）

## 解説

60代従業員が会社に期待することとして、やはり月例賃金額や賞与など実利的な面での配慮を望む声が圧倒的に多いことは事実です。しかし、その一方で「自分の話をもっと聞いてもらいたい」という切なる要望も根強くみられます。

60代従業員は、潜在的には大きな戦力足りうる要員といえますが、この潜在力を十二分に引き出してこそ、企業業績に貢献する戦力になりうると考えられます。会社に期待されていることのほんの一部でも、たとえ僅かな一言であっても、そこに工夫と努力を注ぐことによって、60代従業員の潜在意欲を引き出すことが可能になるのではないのでしょうか。

## トピックス

### 職場に生き生き働く60代がいると後輩の視野が広がる

- ▶ 職場に60代従業員がいない場合に“気になること”は、ほとんどの人が「賃金・賞与」に関心を集中させています。
  - ▶ しかし、職場に“生き生きと働く60代従業員”がいる場合には、「賃金・賞与」以外にも「体力・健康」や「人間関係」など関心の対象がより多面的であることが窺えます。
  - ▶ これから定年を迎える50代従業員にとって、職場に“生き生きと働く60代の従業員がいる”こと自体が、定年後の自らの生活をより具体的に思い描くための一助となり、職場に良い影響を与えていることを示唆しているのではないかと考えられます。
- 以上のトピックスは、以下の調査結果（帯グラフ↓）に基づいた推論です。

職場に生き生きと働く60歳以上社員の有無別にみた50代が気になること

